

心肺蘇生法の手順(新型コロナウイルスの感染防止のために)

・感染防止のために

新型コロナウイルス感染症の流行に伴い、応急手当を行う方の感染を防止するため、以下の点に気を付けてください。

- ・マスクを着用しましょう。
- ・倒れている方に直接触れないようにするため、手袋やビニール袋を活用しましょう。
- ・室内等の場合は換気し、密閉状態にならないようにしましょう。
- ・反応や呼吸を確認する際、顔を近付き過ぎないようにしましょう。
- ・応急手当を実施した後は、速やかに石けんや流水で手と顔を十分に洗いましょう。

◎倒れている人が**大人**の場合

胸骨圧迫のみを行い、人工呼吸は行わないでください。

この時、相手の口元をハンカチやタオルなどで覆いましょう。マスクや衣服で代用することもできます。

◎倒れている人が**子供**の場合

人工呼吸の訓練を受けており、それを行う意思がある場合には、胸骨圧迫に加えて人工呼吸を行います。

人工呼吸用の感染防護具があれば活用しましょう。

人工呼吸にためらいがある場合は、胸骨圧迫だけを行ってください。

※AEDの装着及び使用については、これまでどおり変更はありません。

※今回の対応は、新型コロナウイルス感染症の流行に伴う一時的な措置です。

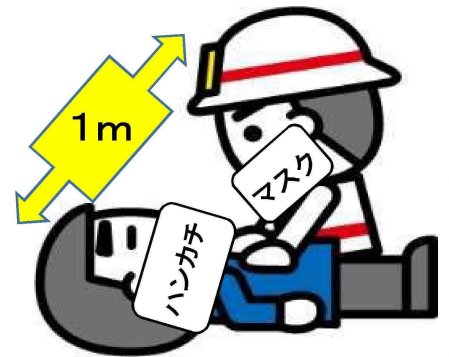
心肺蘇生法の 実施方法!

新型コロナウイルス
感染症対策

新型コロナウイルス感染症が流行している状況では
「**すべての傷病者に感染の疑いがある**」ものとして対応してください。

- ① 感染予防のため、マスクを着用しましょう。
- ② 意識や呼吸の確認するときは、倒れている人の顔にあまり近づきすぎない。(1メートル以上離す)

- ③ 胸骨圧迫を開始する前に
※口と鼻をハンカチやタオルで覆う。
(※ウイルスの飛散を防ぐため)



倒れている人が大人の場合

胸骨圧迫のみを継続し、人工呼吸は行わない。



倒れている人が子供の場合

救命講習を受け、人工呼吸の技術を身につけていて、人工呼吸を行う意思がある場合には、胸骨圧迫に人工呼吸を組み合わせる。



救急隊が到着したら



- ① 速やかに石鹸と流水で手と顔を十分に洗う。
- ② 鼻と口にかぶせたハンカチやタオルなどは、直接触れずに廃棄する。